



連携だより



めくもいとおもいやりの医療・介護を

脳神経内科の診療状況について

脳神経内科医長 平 健一郎

このたび、公立松任石川中央病院 脳神経内科に赴任いたしました平 健一郎（ひら けんいちろう）と申します。今後、地域の先生方と連携を深めながら、皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

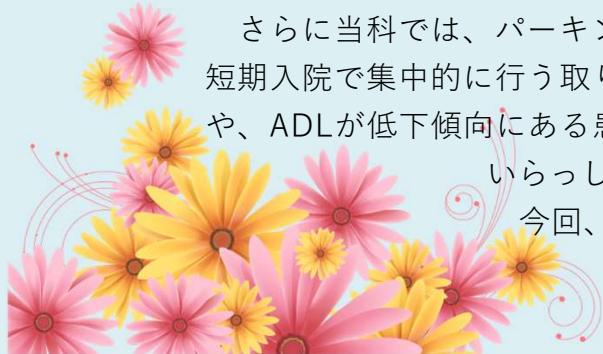
私は石川県出身で、順天堂大学を卒業後、順天堂医院および関連病院にて脳卒中や神経変性疾患を中心に臨床経験を積んでまいりました。中でも脳梗塞に対しては、急性期から慢性期にわたる診療に携わり、臨床研究や、基礎研究においては新規治療法の開発にも従事してまいりました。

脳梗塞の急性期治療は近年大きく進歩してきましたが、慢性期においては依然としてリハビリテーションが中心です。脳血管疾患は日本人の死因の第4位であり、要介護の原因として第2位を占めています。とくに要介護4以上の重度要介護者では、最も多い原因となっています。このような背景から、再発予防や慢性期における新たな治療法の確立は、喫緊の課題であると言われております。

脳梗塞の再発予防には、原因を的確に特定し、それに応じた治療を行うことが重要です。リスク因子は一つとは限らず、当院では必要に応じて経食道心エコーなどの検査も実施し、より精度の高い診断と予防に努めております。また、患者さんだけでなくご家族の思いにも寄り添った医療を心がけています。

さらに当科では、パーキンソン病に対する薬剤調整とリハビリテーションを、短期入院で集中的に行う取り組みも行っております。外来では調整が難しい症例や、ADLが低下傾向にある患者さんなどが対象となります。該当する患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただければ幸いです。

今回、ご縁をいただき、生まれ育った地域に戻って診療にあたることとなりました。これまでの経験を活かし、地域の皆さまの健康維持と生活の質の向上に貢献で



できれば願っております。

当院は、地域の中核病院として多くの医療機関や介護・福祉施設と連携し、患者さんに最適な医療を提供することを使命としております。紹介・逆紹介はもとより、在宅医療や訪問診療においても顔の見える関係づくりを大切にしながら、連携を深めてまいりたいと考えております。

今後とも変わらぬご指導、ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

市民公開講座のご案内

当院では、PETセンター開設20周年、地域包括福祉支援センターおかりや開設10周年を記念し、11月24日（月・休）14時より、松任文化会館ピーノにおきまして、市民公開講座を開催いたします。

当院総合健診センター長 加藤 千栄、健康増進センター ダイナミックHakusan 健康運動指導士 三井 外喜和 による講演と、元衆議院議員 杉村 太蔵 氏による特別講演を予定しています。

多数の皆さまのご来場をお待ちしております。

オープン登録医のご紹介

斉藤小児科医院

小児科、アレルギー科
院長名：斉藤 建二

白山市馬場二丁目16番地
TEL(076)275-3110

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:30 まで	○	○	—	○	—	○
午後 2:30 ~ 6:00 まで	○	—	—	○	○	—

休診日時：火曜午後、水曜、金曜午前、土曜午後、日曜祝日



金大附属病院小児科教室、公立松任石川中央病院を経て、第一次オイルショックの翌年昭和49年に地元この地に開院し、ちょうど50年を経過しました。出生数も開院当初は今の3倍と多かったこともあり、多忙の日常診療の毎日でした。現在は少子化の影響もあり、さらに診療時間を短縮したこともあって、かなり余裕をもって診療できています。

毎日の診療で、大切にしていることは、これは当然のことなのですが、医師やスタッフの行う医療行為が絶対に患者さんに迷惑を与えてはならないということです。そのためには必要な検査は的確に行い、不要な検査はしないで治療する方向へ援助することです。そのためナチュラルティ(自然さ)を大切にすることが極めて重要と考えています。またさらに詳しい検査等が必要な場合等は躊躇なく公立松任石川中央病院等に紹介させていただきます。

スタッフ一同これまで以上に患者さんに寄り添った診療をこころがけています。



公立松任石川中央病院
PETセンター開設20周年
地域包括福祉支援センターおかりや開設10周年

市民公開講座

知って、防いで、笑顔の未来 ～病気の予防と健康づくり～

日時 令和7年 11月24日(月)休
14:00～16:00
場所 松任文化会館ピーノ 大ホール 入場無料

講演会 14:00～15:00	特別講演 15:00～16:00
講演1 健診で未来を守る ～早期発見と予防の第一歩～ 総合健診センター長 加藤 千栄	人生何が始まるかわからない ～太蔵流チャンスをつかむ技術～ 元衆議院議員 杉村 太蔵 氏
講演2 生活習慣予防・ 改善のための運動療法 健康増進センター ダイナミックHakusan 健康運動指導士 三井 外喜和	無料シャトルバス運行 18:00～18:50 公立松任石川中央病院(松任駅前)→会場 会場(白山市馬場二丁目16番地)→公立松任石川中央病院(松任駅前)

お問い合わせ 公立松任石川中央病院 総務課 TEL 076-275-2222 代
主催：白山市医療企業団 公立松任石川中央病院 共催：白山市/保健・医療事務課

第11回 地域医療連携機関交流会開催

7月25日（金）、グランドホテル白山 グローリーホールにて、「第11回 公立松任石川中央病院 公立つるぎ病院 地域医療連携機関交流会」を開催いたしました。

病院長の尾山勝信が開会のあいさつをした後、当院放射線総合診療センター副センター長の奥田実穂が、『パワーアップした放射線診断機器、全て見せます ～最新MRIと血管造影装置、そしてフォトンカウンティングCT～』と題して講演を行いました。



古澤白山ののいち医師会長の乾杯で始まった意見交換会では、医療機関・福祉施設等の医師、看護師、メディカルスタッフ、事務スタッフなど多職種の方々と、親睦を深めることができました。

ご多忙の中ご出席いただいた先生方、職員の方々にはこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

